

【担当教員名】 各学科担当教員	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・栄養・スポ・看護・社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：GIO>】

本科目は6学科の学生から構成される。専攻や将来の目標の異なる他学科の学生と知り合い、課題・テーマを設定し、その調査や問題解決などの過程を通して基礎ゼミⅡで培われた基本的学習技能や対人交流を発展させ、将来他職種との協力やチームワークを実践する際に必要な基本的技術・態度を身につける

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

1. 大学生としての学習に必要な以下の能力を、課題への取り組みなどを通して実践することができる
 - 1) 話を聴いて正しく理解する
 - 2) 文章を正確に読みとる
 - 3) 要点をまとめる
 - 4) 疑問に思ったことを調べる
 - 5) 必要な情報を収集する
 - 6) 自分の意見を筋道を立ててまとめる
 - 7) 収集した情報を利用して課題を完成する
 - 8) 考えた内容を相手にわかるように伝える（書く・話す）
2. ゼミ活動を通して教員や学生と良好な人間関係を築き、対人交流の技術を発展させる
 - 1) 自分の意見と相手の意見の共通点・相違点に気づき、その前提や背景を検討することができる
 - 2) 課題の設定からまとめるまでの過程と役割分担を計画し、実行することができる

※下の欄の内容については、各学科で立案し、各ゼミの計画によって実施される

* 学科毎の発表会では担当教員の所属する学科の開催する発表会場に参加する

回数	授業計画又は学習の主題		SBO	
			番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	学長・学部長講話、オリエンテーション	基礎ゼミⅡの意義を理解し、「障害」と「福祉」の意味を知って学習への導入とする	1	全学科合同→ゼミ毎
2	テーマ設定、討議	課題・テーマの協議・相談。調べ方・解決方法についての討議	1,2	ゼミ毎
3	テーマ決定	ゼミで取り組むテーマ（課題）を決定する	1,2	〃
4	課題作成	課題解決への取り組み（調査、レポート作成、ポスター作成など）	1,2	〃
5	〃	〃	1,2	〃
6	〃	〃	1,2	〃
7	〃	〃	1,2	〃
8	〃	〃	1,2	〃
9	〃	〃	1,2	〃
10	〃	〃	1,2	〃
11	〃	〃	1,2	〃
12	発表会（学科毎）	ゼミ担当教員の所属する学科毎に発表会を開催する	1,2	各学科担当毎
13	発表会（全体）	全員の参加する発表会を開催する	1,2	全学科合同
14	まとめ	報告書の作成を含む総まとめ	1,2	ゼミ毎
注1. 第12,13回の内容に関する詳細は9月に発表する				

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	特に指定しない			
参考書	必要に応じて紹介する			
その他の資料	必要に応じて配布する			

【評価方法】

ゼミ活動への積極的参加を評価する
(出席、討議への参加、課題遂行への貢献など)

【履修上の留意点】

学生には、活動に積極的に参加して、考え、発言することにより、自分自身で授業を作り上げていくという態度が求められる。